

子どもたちへの安易な向精神薬投与の問題性について考える

1、目的:

今、学校や児童福祉施設などさまざまな現場から、子どもたちへの安易な向精神薬投与の問題性が語られ始めています。

今回の公開ミーティングでは、このことをテーマに、東北仙台から社会に向けて訴えかけます。

皆さまのご参加をお待ちしております。

2、内容

(1) 話題提供 中川 聡 (精神医療被害連絡会代表、全国オルタナティブ協議会準備室)

- ① 子どもに対する向精神薬による薬物治療の弊害について
- ② 支援ネットワーク作り
 - ・減断薬を支援頂ける地域でのネットワーク作り
 - ・オルタナティブ運動の推進

(2) 話題提供 須田 桂吾 (我が子に会いたい親の会代表、児童養護施設心理士)

「離婚と子ども」問題や児童福祉施設等における安易な向精神薬投与の問題性について、また、オルタナティブとしてのナラティブ・アプローチ等について(例えば「開かれた対話」等)

(3) 質疑応答等

3、日時:10月19日(日) 14時半～16時半 (開場 14時15分)

*なお、我が子に会いたい親の会の運営委員会・総会を13時半～14時15分に開催致しますので、関係者はご参加下さい。

4、参加費 1,000円(資料代等)



5、会場:仙台市民会館 第1会議室

所在地 〒980-0823 宮城県仙台市青葉区桜ヶ岡公園 4-1

TEL 022-262-4721 FAX 022-215-3950

E-MAIL sendai-shimin@tohoku-kyoritz.co.jp

6、主催:我が子に会いたい親の会、精神医療被害連絡会

問い合わせ:090-7334-7361(須田)、yandk55@gmail.com